

ガバナー補佐紹介② (ガバナーとクラブの架橋)



やまもと まさあき
山本 正明
IM 5組: 羽曳野
大蔵印刷工業(株)
役職: 代表取締役

ガバナーのご指導のもと、関係クラブ・触れ合う方々とのご縁を大切に、よりよい奉仕活動のお手伝いができることを念じて、この1年がんばってまいります。



まつお みつひろ
松生 満
IM 7組: 忠岡
(有) マツオ
役職: 代表取締役

どんなプログラムも原点に戻り、見直しとスクラップ・ビルドが必要であり、ビルドだけで肥大化する一方では困る。また、ロータリーの限界も認識すべきである。ロータリーは、決して日本政府や国連のユネスコやWHOの代わりをするものではない。



こにし きよひこ
小西 喜代一
IM 6組: 貝塚
(株) 小西建設
役職: 代表取締役

地区と担当クラブの橋渡しに徹し、RIの定款・細則の遵守に努めたい。村上ガバナー提案の「ガバナー補佐内規」案作成に協力・提言したい。



みやまら ふみお
三村 文男
IM8組: 堺フェニックス
(株) ミムラ
役職: 代表取締役

私の決意: 皆様のご協力と先輩のご指導で村上年度のテーマを全力で各クラブさんと共に進めてまいりたいとおもいます。特に内外の情勢が大きく変動しており、まさに「歴史に学び、変革と進歩」の実践です。



やまもと しろう
山本 昇三
IM 6組: 泉南
ミズホ動物病院
役職: 院長

地区方針・キーワードの目標に向かって邁進。頭の中では村上ガバナーのことばをよく理解共感しているものの、いざ実行となると・・・一年後の自分を夢みて。



やまだ よしお
山田 義夫
IM 8組: 堺
大阪労災病院
役職: 院長

素晴らしいロータリアンの皆様のご支援でガバナー補佐を務めさせて頂き、人生哲学を学び「人」として少しでも成長できればと思っています。よろしくお願い致します。



かしもと ちから
榎本 主税
IM7組: 大阪金剛
榎本病院
役職: 院長

21世紀は「心の時代」。ロータリーの使命は、人間と自然を大切にする「思いやりの心」の普及運動。歴史に学び変革と進歩を念頭に置き、同じ志を持つ会員の増強に挑戦。



やまもと ひさし
山本 久
IM 8組: 堺南

ガバナーと担当各クラブ相互間の情報円滑化が使命と考えている。特に、遠隔地間の場合一層大切でその責任の重大さを痛感しているわけで、同組内の各補佐方とも充分な連帯を保ちながら、活動を楽しもうしたい。

国際ロータリー 第2640地区ガバナー事務所
〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F
TEL.073-428-2640 FAX.073-428-2643
E-mail:info@rid2640g.org URL:http://www.rid2640g.org



月信 【2009年8月号】



RI 第2640地区

手に手をつないで

書・沖 史郎 (田辺東 RC)

■ 歴史に学び
■ 変革と進歩を
■ 縁づくり



本年度地区バッジ (弁慶)

Governor Message ガバナーメッセージ

会員増強月間
友達を増やそう!!



ガバナー
村上 有司
田辺 RC (弁護士)
■ クラブ会長
■ ガバナー補佐
■ 米山メジャードナー
■ 財団大口寄付者

全会員、一丸となって 「仲間増やし運動」を推進

104年前、ポール・ハリスら4人の手で誕生したロータリークラブは、今や120万余の会員を有する一大組織になりました。しかし、ここ数年会員の減少に苦しみ、日本では10万人の大会を割り込みました。当地区も例外ではなく、1996年3、800人を超えた会員が、**本年6月末には2,234人**となっています。

その原因は、ロータリークラブのステイタスや魅力の欠如・類似団体の出現・奉仕に対する考え方の変化等が考えられます。

ジョン・ケニーRI会長は、各クラブに対し、「純増1名」を求めています。当地区では「純増2名」をお願いしています。世界的不況の中ですが、やる気になればこの程度は実現

可能だと思います。今年度末迄には、2,500人台を回復したいと希望しています。

ロータリアンとなる資格は、一般社会で正当に認められている「経済活動」又は「社会活動」に従事している成人男女であればよいのです。このような方々は、あなたの周辺に多くいるはず。会長や増強委員長らが、全会員一人一人に危機感とやる気を持ってもらい、率先して「仲間増やし運動」を推進すれば、かならず成果が上がります。

退会防止の努力も必要です。入会当初には、スポンサー会員や増強委員等が横について、やさしくサポートして下さい。又奉仕活動のチャンスには、新会員と一緒に「奉仕の喜びと意義」を知ってもらえるよう努力して下さい。

RI及び地区では、**新クラブの創設**を強く期待しています。現在の社会情勢は、新クラブの創設には順風とはいえませんが、地区内クラブが72に迄減じた今日、手をこまねいてそのまま放置しておくことは出来ません。従前型のクラブと違う型のクラブも視野に入れ、前向きに考えていかなければなりません。既存クラブの権益を最大限考慮しつつ、地区の発展を模索したいと考えています。

ガバナー 村上 有司

ウェブ月信【案内】URL:http://www.rid2640g.org

Web
monthly
letter

- RI 会長挨拶
- ガバナー挨拶
- ガバナー日誌 (詳細)
- カウンセラー挨拶
- 地区委員長挨拶
- 財団・米山情報
- 8月予定表
- 会員変動
- ロータリー文庫



RI 会長
ジョン・ケニー
スコットランド
(弁護士)
■ RIBI 会長
■ 財団大口寄付者

ガバナーが行く

第2回 汐崎 まこと (新宮 RC)





会員増強および拡大月間によせて —クラブ会員の責務を実行しよう—

地区拡大委員会カウンセラー 亀岡 弘

第2640地区の会員の皆様、クラブ会員の責務を忘れていませんか。会員の責務については、入会以来一度や二度は耳にしたことはあるでしょう。クラブは、ロータリーの礎であり、多くの有意義な活動が行われる場でもあります。すべての効果的なロータリークラブは、4つの重要な要素、すなわち「会員基盤の維持と増大」、「地元社会や海外の地域社会に恩恵を与えるプロジェクトへの参加」、「財政的支援とプログラムへの参加によるRIロータリー財団への支援」、「クラブの枠を超えてロータリーのために奉仕できる指導者の育成」を果たす責務があります。

今月は会員増強および拡大月間です。ここで私たちクラブ会員が「会員基盤の維持と増大」の責務を忠実に推進実行すれば明るい日差しが見えてくるものと思います。それにはすべてのロータリアンは①新会員の勧誘、②現会員の維持、③新クラブの結成に努力することです。生き生きとしたクラブを保つためには、新会員をロータリーに入会させるという責務を共有しなければなりません。本年度ジョン・ケニーRI会長は各クラブ純増1名を強調していますが、当地区村上ガバナーは2名増強するよう推進しています。

また、会員を維持するには、新入会員も早くクラブに溶け込むよう親睦活動と奉仕活動を体験することです。それによりロータリーの価値をおのずと見出し、ロータリーへの関心を持ち続けるようになります。さらにクラブ・リーダーシッププランを上手に活用し、クラブレベルでロータリーを強化することです。

さて、会員基盤の拡大の最も効率的なものは、単純に考えますと「新クラブの結成」ではないでしょうか。地区により多くのクラブ、会員を持つということは、より多くの知識、才能、エネルギーを持つことを意味し、それによって志し高いプロジェクトを遂行することが出来るようになります。新会員が、個人的あるいは職業的な資源や能力を持ち寄ることで、地域社会や世界のために奉仕を成功へと導き、ロータリーをさらに充実させることになります。

当地区は、純粋には2000年に有田2000RCを立ち上げてから新クラブを結成していません。その後大阪金剛RCが設立されましたが、少し意味が異なります。従って9年間本当の意味での新クラブを結成していません。それぞれのクラブや地域の事情、さらに昨今の経済状況の変化など逆風が吹く社会で、既設クラブにも新会員の入会が少なく、退会者の多い現状は、新クラブの結成を阻んでいる大きな理由とされます。しかし、新クラブが結成できないと断言するのは何時まで経ってもできません。英知を出してどのようにすれば結成できるかを考えなければなりません。地区の皆様方と共に今までのクラブとは異なった構想で考えてみましょう。

田辺の「旨いもの店」紹介

	<p>紀州の味処 銀ちろ</p> <p>【本店】 〒646-0031 田辺市湊1005 22-3960</p> <p>【駅前店】 〒646-0031 田辺市湊990-2 22-9277</p> <p>【塔の内店】 〒646-0026 田辺市宝来町17-29 24-8666</p>	<p>おまかせ 季節料理</p> <p>名物 エビだんご</p> <p>ししべ</p> <p>TEL:0739-24-8845 http://www.jpcenter.co.jp/shinbe/</p>	 <p>〒646-0031 和歌山県田辺市湊味光路 PM5:00～PM10:30</p>
---	--	---	---



提 案

地区会員増強委員長 倉 保雄

8月は会員増強月間です。会員減少は、ロータリーにとっては直近の大問題です。各クラブにおかれましては、大変ご努力いただいていることと思いますが、余り効果が上がっていません。つきましては、僭越とは存じますが、以下の提案をさせていただきます。①会員増強には共通の意識を持って、全員で取り組んでいただきたい。会員増強はロータリアンを増やす事ですから、ロータリー精神を広めることにもなります。②ロータリーの原点である友人を増やすことの意味をクラブで話し合い、単にクラブの運営上の理由で会員を増やすのではなく、友を求め友情をはぐくみより高い道徳の獲得を求め、ロータリー精神を広める努力をする。そのため、各クラブにおかれましては、“増強について”のクラブフォーラムを開催していただきたい。③その上で、全会員一丸となって、身近なお知り合いや親しい友人に入会を勧めて下さい。

ガバナーの部屋

ガバナー伝言板

次の会合に出席しました。

- 6月** 18日～26日 国際大会(英国)
登録総数16,375名(日本1,587名)
27日 財団奨学生歓送迎会(和歌山)
- 7月** 1日 ガバナー会(東京)
2日 財団セミナー(東京)
3日 地区WCS委員会(和歌山)
4日 青少年交換歓送迎会(泉大津)
11日 第1回諮問委員会(田辺)
12日 クラブ会長会議(田辺)
17日 雑誌広報・IT委員会(田辺)

詳細は、ウェブ月信を御覧下さい。

●和歌山県田辺市方面では、7月6日夜半から豪雨・雷鳴が続きました。幸い、ロータリアンに直接の被害がありませんでした。早速、地区内外から、お見舞いの電話やメール等をいただきありがとうございました。

●昨年、サンケイ新聞に連載された「第2640地区の挑戦」がRI広報ニュースペーパー「サクセスストーリー6月号」に紹介されました(詳細はウェブ月信を)。

ことわざのコーナー

今年の月信は紙面に限りがあり、私の考えを長く書く余裕がありません。“ことわざ”は、教訓・指針・激励等を短いフレーズで表現したものです。心に響くものがたくさんあります。私の考えのベースになり、心の糧としているものの一部を、毎月少しずつ紹介します。

1. 「朝に道を聞けば、夕に死すとも可なり」

朝、真実の道すなわち人間として正しく生きることを聞くことが出来れば、夕方に死んでも心残りはない。道の大切さを強調した孔子の言葉です。

2. 「明日ありと思う心の仇桜」

下の句が「夜半に嵐の吹かぬものは」と続く和歌の一節です。「明日もまだ美しく咲いているだろう」と思っているが、夜中に嵐が吹いて散ってしまうかも知れません。諸行無常の世の中です。

3. 「君子は義に論り、小人は利に論る」

君子は正しい道であるかどうかを考えるが、小人は利益があるかどうかを考える。